

めいじおおいたすいろきょう 53. 明治大分水路 橋



水路部分

DATA

所在地 大分市大字横瀬
設計者 不明
施工者 不明
所有者 明治大分水路土地改良区

概要

1906（明治39）年に完成した、横瀬川に架かる用水路の石橋です。

橋の長さは32.2m、橋幅は4.7m、径間7.5m。

変則2連の重厚な造りで、橋上の水路部は、石を階段状に6段ほど積み上げるなど、特異な構造をしています。

明治大分水路は、東植田の平坦地である高瀬、田尻、光吉、寒田駕野、宮崎の各部落の水田を潤し、地域の発展に大きく寄与した、言うなれば農業の生命線でもありました。

MAP

